

# 福井県道路整備プログラム

(2021~2030)



令和3年10月

福井県



- 令和7年8月更新版 -

# 目次

## 1. 概要

1 目 的 .....	1
2 計画期間 .....	2
3 運用計画 .....	2
4 道づくりの基本方針 .....	3
5 道づくりの進め方 .....	5

## 2. 掲載事業

1 掲載事業の考え方 .....	6
2 掲載箇所 .....	7
3 全県図	



# 1. 概要

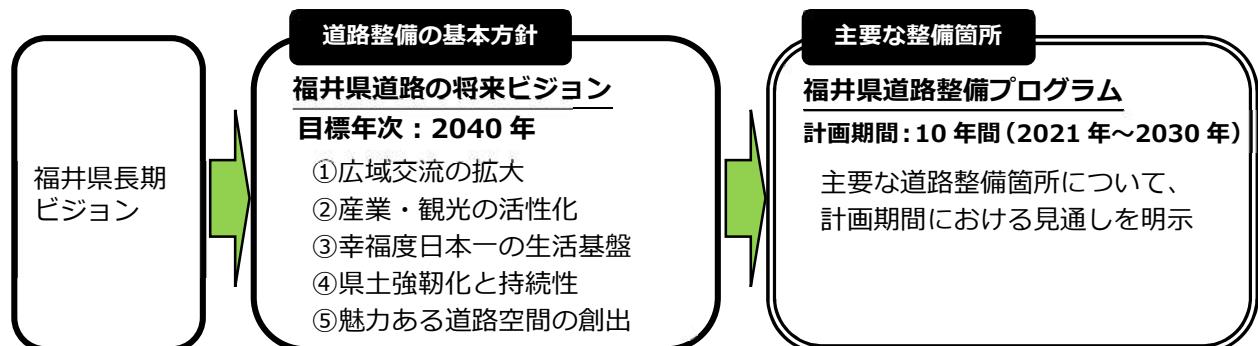
## 1 目的

福井県では、舞鶴若狭自動車道の全線開通（H26.7）や中部縦貫自動車道永平寺大野道路の開通（H29.7）など高規格幹線道路の整備が進捗する一方、橋梁など道路施設の老朽化が進展するなど、道路をとりまく状況が大きく変化しています。

また、令和2年7月には「福井県長期ビジョン」が策定され、2040年に福井県が目指す姿として、「自信と誇りのふくい」、「誰もが主役のふくい」、「飛躍するふくい」が掲げられています。特に「飛躍するふくい」においては、交通体系の進展や技術革新を活かして、産業の新たな可能性を拓く、創造的で活力ある“ふくい”を目指し、交流拡大や新技術により、経済・社会の仕組みが大きく変わる可能性があり、こうしたチャンスを最大限に活かし、新時代の産業基盤を確固たるものにするとともに、くらしの質を高め、活力に満ちた地域をつくることとしています。

このような状況を踏まえ、「福井県長期ビジョン」に示された将来像の実現に向けて、目標年次を2040年とし、中長期的な道路整備の基本方針や道づくりの進め方を示す「福井県 道路の将来ビジョン」を令和3年3月に策定しました。

この将来ビジョンに示す基本方針の実現に向けて、計画期間（10年間）における主要な道路整備箇所の見通しを明らかにした「福井県道路整備プログラム」を策定しました。この見通しをとりまとめ、県民の皆様に分かりやすくお示しすることで、市町の計画や民間開発、企業進出などの産業、観光振興を効果的・効率的に進めることができるとともに、地元の協力体制の構築や熟度醸成など事業を行ううえでの円滑化につながるものと考えています。



## **2 計画期間**

将来ビジョンの計画期間が2021～2040年度の20年間であることを踏まえ、道路整備プログラムの計画期間は2021～2030年度までの10年間とし、前期5年（2021～25年度）、後期5年（2026～30年度）にわけて主要な道路整備箇所の見通しを示します。

## **3 運用計画**

当プログラムは、福井県のホームページで公表します。

また、5年ごとの見直しを基本としますが、社会経済情勢、政策、財政状況などに変化が生じた場合は、適宜見直しを行います。見直しに応じてプログラムを更新し、実効性のあるプログラムとして運用していきます。

## 4 道づくりの基本方針

### 1 広域交流の拡大～広くつながる道づくり～

福井県は、日本海側の中央に位置し、太平洋側にも近接している地理的優位性があります。アジア大陸に面し日本海側の玄関口となっている敦賀港・福井港を物流拠点とし、大都市圏とのネットワークを強化して、物流・交流の拡大に繋げます。

### 2 産業・観光の活性化～ふくいをみがく道づくり～

北陸新幹線の福井・敦賀開業や大阪までの延伸、中部縦貫自動車道大野油坂道路の全線開通など、大交流化を推し進めるチャンスを迎え、市場開拓・販路拡大など産業経済の活性化や県内外からの観光誘客など観光振興につながる道づくりを推進します。

### 3 幸福度日本一の生活基盤～ふくいの暮らしを支える道づくり～

人口減少・高齢化が進む中、地域でいつまでも安心して暮らすことができるよう、基盤となる道路の整備を推進します。通勤・通学、買い物等の日常生活が快適となる道路ネットワークの充実を図るとともに、生活空間における道路の安全、安心を確保し、住みやすい環境基盤を整備します。また、自動車に頼らず誰もが容易に移動できるよう、鉄道やバスなどの公共交通機関との連携を強化し、交通の基盤づくりを推進します。

### 4 県土強靭化と持続性～強くてしなやかな道づくり～

激甚化・頻発化する自然災害に備え、平常時・災害時を問わず人・モノ・情報の流れを確保する道路ネットワークの形成や機能向上を推進するとともに、防災設備・防災機能の強化を図る「道の駅」の整備を進めます。また、原子力発電所が立地する福井県として、日常的な利用に資するだけでなく、有事の際には広域避難ルートにもなる道路の整備、防災対策など機能強化を進めていきます。

雪に強い道づくりとして、4車線化や道路拡幅、雪崩対策などハード面の整備を進めるとともに、短期集中的な大雪に対応できるよう除雪機械の広域応援など除雪体制の強化、関係機関との緊密な情報共有、道路利用者とのSNSや地域一斉メール等多様な手段での情報共有などソフト面の対応強化を図ります。

道路施設の老朽化対策については、長寿命化修繕計画に基づき計画的に実施するとともに、事後保全から予防保全に転換することにより、持続可能な道づくりを推進します。また、急速に進展しているICTを活用し、道路の異状の早期発見など道路管理の高度化・効率化を図ります。

### 5 魅力ある道路空間の創出～居心地のよい道づくり～

道路に求められるニーズの多様化に対応した魅力的な空間を地域住民とともに創り出し、道路空間を身近に感じるよう工夫します。

クルマ中心から人中心へ、安全・快適な歩行空間の確保や人が集まる道づくりを推進します。

## 道づくりの5つの基本方針と12の基本目標

### 1 広域交流の拡大 ~広くつながる道づくり~

- (1) 国土軸を形成し、県土の骨格となる広域ネットワークの構築
- (2) 東西南北に開き、交流を拡大するネットワークの強化



### 2 産業・観光の活性化 ~ふくいをみがく道づくり~

- (1) 産業経済活動の支援
- (2) 周遊・滞在型観光の促進



### 3 幸福度日本一の生活基盤 ~ふくいの暮らしを支える道づくり~

- (1) 快適な生活をサポート
- (2) 誰もが安全・安心
- (3) 公共交通機関との連携強化



### 4 県土強靭化と持続性 ~強くてしなやかな道づくり~

- (1) 大雨・大雪等の災害に備えた機能強化
- (2) 道路施設の予防保全・長寿命化
- (3) ICTを活用した道路管理の高度化・効率化



### 5 魅力ある道路空間の創出 ~居心地のよい道づくり~

- (1) 地域のニーズに応じた柔軟な道路空間の創出
- (2) 豊かな景観づくりと環境との共生



### <SDGsへの取組>

2015年の国連サミットにおいて採択されたSDGsは、「誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会」の実現を目指し、国際社会が協調して取り組む世界共通の目標です。

道路の将来ビジョンにおいても、SDGsの理念に沿いながら、未来につながる道づくりを進めます。

## 5 道づくりの進め方

### 1 効率的、経済的な事業展開とストック効果の最大化

限られた財源の中で、重要性、必要性などを踏まえながら、新たな道路の整備と老朽化する道路施設の維持管理を適切に行い、効果的な道路マネジメントを進めます。

### 2 県民の参画と協働

これから道づくりは、「つくる」時だけでなく、イベントや憩いの場として「使う」時や、維持管理して「守る」中においても、地域住民や民間事業者等と情報共有や合意形成を図りながら、愛着の持てるよう「育てる」道づくりに向けて、道路管理者だけでなく「オールふくい」による総合的な取組を進めます。

### 3 情報化技術の活用

近年、急速に進展する情報化技術を道づくりに活用し、道路に関する情報の収集・発信、共有化による渋滞対策や交通安全対策、維持管理の高度化・効率化を進めます。

### 道づくりの3つの進め方

#### 1 効率的、経済的な事業展開とストック効果の最大化

- (1) 選択と集中による事業展開
- (2) 建設～維持管理～更新を踏まえたライフサイクルコストの抑制
- (3) 既存の道路（ストック）の維持管理の充実と長寿命化

#### 2 県民の参画と協働

- (1) コミュニケーション（情報共有と合意形成）
- (2) 愛着のある身近な道づくり

#### 3 情報化技術の活用

- (1) 通信技術を利用した情報の収集・発信、一元化による共有
- (2) デジタル技術の有効活用

## 2. 掲載事業

### 1 掲載事業の考え方

本プログラムでは、下表に該当する主要な道路整備箇所について、計画期間における事業の見通しを示します。

#### [掲載事業]

道路種別	事業内容	事業箇所
高規格道路	改築	北陸自動車道(*)、舞鶴若狭自動車道(*) 中部縦貫自動車道(*) 福井港丸岡インター連絡道路 福井外環状道路
直轄国道(*)		国道8号、27号、161号
補助国道 県道 街路(県)	改築、災害防除、 雪寒、交通安全、 老朽化対策	改築：1km以上または10億円以上 災害防除：10億円以上 雪寒：2.5億円以上 交通安全：5億円以上 道路空間の再配分：主要なもの
	電線共同溝、道の駅	全箇所
市町道 街路(市町)	改築、災害防除、 雪寒、交通安全、 老朽化対策 電線共同溝	主要なもの
農道・林道	改築	主要なもの

(\*) 事業者が高速道路会社の道路、直轄国道は事業化検討箇所の対象としない。

上記の掲載事業以外にも、通学路の歩道の整備や照明灯の設置、小規模な道路の拡幅、橋や舗装の維持補修、除雪体制の強化などに取り組んでいきます。

なお、国からの交付金等により事業を実施中箇所の事業計画については、別冊でとりまとめています。

#### [掲載内容]

事業者、路線名(\*)、事業内容、全体事業費、事業見通し（事業化検討、事業推進、完成）

(\*路線名は以下の通り略す)

(国)：一般国道、(主)：主要地方道、(一)：一般県道、(市)：市道、(町)：町道、  
(都)：都市計画道路

## [事業見通し]

### □ 事業化検討

ルート選定や区間設定などの道路計画、費用対効果（便益、全体事業費）の算定等を行い、財政状況等を考慮しながら、計画期間における事業実施の時期等を検討する箇所

事業化検討箇所は「道路の将来ビジョン」に示す5つの基本方針に合致するものから、以下の観点から選定しています。

- ①ストック効果の最大化やリダンダンシーの確保など、整備効果が高いもの
- ②大雪や自然災害への対策や社会的課題の解決など、緊急性の高いもの
- ③地域バランス（県土の均衡ある発展や地域特性を活かすもの）
- ④市町等からの要望など、地元の熱度がより高いもの

### □ 事業推進

用地買収や工事を推進する箇所（事業者が国および高速道路会社の事業で完成見通し等が公表されていない箇所については、事業推進と記載）

### □ 期間内完成

用地買収等不確定要素があり具体的な完成目標年度は記載できないが、計画期間内に完成予定の箇所

### □ 完成（○○年度）

用地買収等不確定要素が解消しており、○○年度を完成目標年度とする箇所

※未掲載箇所であっても、必要に応じ現況調査（交通量、利用者のニーズ等）や課題整理など事前の調査・検討を行います。

## 2 掲載箇所

国、高速道路会社、県、市町等は道路に対する様々なニーズにこたえるべく、役割分担の下で道路整備・機能強化を計画的にすすめています。掲載事業は、5つの基本方針に基づく12の基本目標に分類して示します。

なお、一つの箇所の整備で他の複数の基本目標に大きく関連する場合は、関連する基本目標に再掲としています。

**青字番号**をクリックすると事業概要のHPが表示されます。

## 広域交流の拡大～広くつながる道づくり～

### (1) 国土軸を形成し、県土の骨格となる広域ネットワークの構築

#### ○概要

日本海国土軸を形成し三大都市圏をはじめとする広域圏を結ぶ、高速性、信頼性、安定性の面で優れている高規格道路の整備を推進します。

ミッシングリンクとなっている中部縦貫自動車道の大野 IC～油坂出入口(仮称)間の早期開通、暫定 2 車線となっている舞鶴若狭自動車道等の全線 4 車線化の整備を推進します。

また、高規格道路と一体となって広域ネットワークを形成する道路を整備し、敦賀港・福井港等の物流拠点へのアクセスを向上させます。

#### ○掲載箇所

No.	事業者	路線名	箇所 [事業内容]	全体事業費 (百万円)	計画期間(2021～2030)	
					前期 (2021～2025)	後期 (2026～2030)
1	国土交通省	中部縦貫自動車道	国道 158 号 大野油坂道路	284,700	大野 IC～勝原 IC 間 完成 (2022 年度) 勝原 IC～九頭竜 IC 間 完成 (2023 年度) 九頭竜 IC～油坂（仮称）間 完成 (2029 年春)	
2	中日本高速道路(株) 西日本高速道路(株)	舞鶴若狭自動車道	京都府県境～若狭上中間、 三方五湖スマート IC ～若狭三方間 * [4 車線化]	-	事業推進	
3	福井県	福井港丸岡インター連絡道路	坂井市坂井町福島 ～丸岡町八ツ口 [道路新設]	23,000	期間内完成	
4	福井県	福井港丸岡インター連絡道路	坂井市春江町西長田 ～坂井町福島 [道路新設]	9,600	事業推進	
5	未定	福井外環状道路	坂井市～福井市 [道路新設]	-	事業化検討	

\* 高速道路における安全・安心基本計画に示された優先整備区間

## 広域交流の拡大～広くつながる道づくり～

### (2) 東西南北に開き、交流を拡大するネットワークの強化

#### ○概要

県土を東西南北に開き県境をまたぐ道路の整備を促進し、隣接府県との幅広い交流・連携の活性化を図ります。

広域交通を担う国道8号、国道27号、国道161号の直轄国道をはじめ、広域幹線道路を補完・代替する国道303号、国道365号、国道417号など物流・人流の活性化に寄与する幹線道路の整備を進めます。

#### ○事業箇所

No.	事業者	路線名	箇所 [事業内容]	全体事業費 (百万円)	計画期間(2021～2030)	
					前期 (2021～2025)	後期 (2026～2030)
6	国土交通省	(国)8号	牛ノ谷道路	34,000	事業推進	
7	国土交通省	(国)8号	金津道路	15,000	事業推進	
8	国土交通省	(国)8号	福井バイパス	100,500	事業推進	
9	国土交通省	(国)27号	青葉改良	10,000	事業推進	
10	国土交通省	(国)417号	冠山峠道路	32,300	完成 (2023年内)	
11	福井県	(国)365号	南越前町板取 (栢ノ木峠道路 明かり部) [道路拡幅]	3,100	期間内完成	
12	国土交通省	(国)365号	南越前町板取～長浜市余吳町中河内 (栢ノ木峠道路 トンネル部) [道路新設]	20,000	事業推進	

## (1) 産業経済活動の支援

## ○概要

福井港やテクノポート福井等の産業拠点と北陸自動車道をつなぐ福井港丸岡インター連絡道路をはじめ、産業経済活動の支援や企業立地の促進、立地企業の規模拡大につながる道路の整備を進めます。

市街地の幹線道路の渋滞を緩和するため、右折レーンの設置や4車線化によるボトルネックの解消など交通の円滑化を図ります。

物流を担う長距離トラック等が、快適に休憩できるよう、道の駅やS A・P A等において、駐車スペースを確保するなど、施設の充実やサービスの向上を図ります。

## ○事業箇所

No.	事業者	路線名	箇所 [事業内容]	全体事業費 (百万円)	計画期間(2021~2030)	
					前期 (2021~2025)	後期 (2026~2030)
再掲 1-8	国土交通省	(国)8号	福井バイパス	100,500	事業推進	
再掲 1-3	福井県	福井港丸岡インター連絡道路	坂井市坂井町福島～丸岡町八ツ口 [道路新設]	23,000	期間内完成	
再掲 1-4	福井県	福井港丸岡インター連絡道路	坂井市春江町西長田～坂井町福島 [道路新設]	9,600	事業推進	
1	福井県	(国)365号	越前市上太田町～岡本町 [4車線化]	3,350	期間内完成	
2	福井県	(国)416号	福井市白方町～布施田町 (白方～布施田バイパス) [道路新設]	9,200	完成 (2025年度)	
3	福井県	(一)福井森田丸岡線	福井市寺前町～上野本町 (新九頭竜橋) [道路新設]	15,500	完成 (2022年度)	
4	福井県	(一)福井森田丸岡線	坂井市春江町寄安～春江町沖布目 [道路新設]	12,000	期間内完成	
5	越前市	(市)第3801号線	越前市上太田町～片屋町 [4車線化]	1,200	期間内完成	
6	福井県	(国)157号	勝山市平泉寺町大渡～大野市南新在家 [4車線化]	9,700	事業推進	
7	福井県	(都)福井縦貫線	福井市みのり1丁目～花堂北1丁目 [4車線化、無電柱化]	17,000	事業推進	
8	未定	(都)川西国道線	福井市高屋町～川合鶯塚町 [道路新設]	−	事業化検討	









## (2) 誰もが安全・安心

No.	事業者	路線名	箇所 [事業内容]	全体事業費 (百万円)	計画期間(2021~2030)	
					前期 (2021~2025)	後期 (2026~2030)
42	鯖江市	(市)鯖江駅北線	鯖江市長泉寺町2丁目～旭町1丁目【歩道整備】	290		完成 (2028年度)
43	坂井市	(市)宮領北部線	坂井市丸岡町宇田～丸岡町玄女【歩道整備】	500	完成 (2021年度)	
44	坂井市	(市)沖布目森田線	坂井市春江町中筋～春江町正蓮花【歩道整備】	800	期間内完成	
45	坂井市	(市)随応寺末政線	坂井市丸岡町四ツ屋～丸岡町高柳【歩道整備】	1,900	期間内完成	
46	越前町	(町)宝泉寺グラウンド線	越前町天王～氣比庄【歩道整備】	770	期間内完成	
47	美浜町	(町)美浜駅前線	美浜町郷市【歩道整備】	593	期間内完成	
48	福井県	(主)福井加賀線	福井市中角町～川合鶯塚町【道路拡幅】	2,000	事業推進	
49	福井県	(主)福井加賀線	坂井市春江町針原(4工区)【歩道整備】	882	事業推進	
50	大野市	(市)上野・新塚原線	大野市上野【歩道整備(踏切改良)】	300	期間内完成	
51	坂井市	(市)随応寺末政線	坂井市丸岡町高柳～丸岡町牛ヶ島【歩道整備】	-	事業化検討	
62	福井県	(一)余座若葉線	敦賀市河原町【歩道整備(踏切改良)】	630	期間内完成	

## (3) 公共交通機関との連携強化

## ○概要

鉄道駅や道の駅などを拠点とした公共交通ネットワークを強化し、自動車に頼らずに目的地まで移動できるよう、公共交通機関の利便性の向上を図ります。

新幹線駅や地域の核となる駅から観光地や地域拠点等への利便性の高いアクセスを確保するとともに、鉄道駅の近くに整備したパークアンドライド駐車場を活かし、鉄道の利用促進を図ります。

## ○事業箇所

No.	事業者	路線名	箇所 [事業内容]	全体事業費 (百万円)	計画期間(2021～2030)	
					前期 (2021～2025)	後期 (2026～2030)
52	福井県	(主)武生インター線	越前市庄町～大屋町 [道路新設]	1,050	完成 (2022 年度)	
53	福井県	(一)越前たけふ駅線	越前市大屋町 [道路新設]	1,000	完成 (2022 年度)	
54	福井県	(都)敦賀駅東線	敦賀市木ノ芽町～中 [道路新設]	2,670	完成 (2023 年度)	
55	敦賀市	(都)敦賀駅東線	敦賀市木ノ芽町 [駅前広場整備]	1,500	完成 (2023 年度)	
56	あわら市	(市)829 号線	あわら市自由ヶ丘 1 丁目 ～春宮 1 丁目 (自由通路) [歩道整備]	1,946	完成 (2023 年度)	
57	越前市	(市)第 4529 号線	越前市大屋町 (越前たけふ駅周回線) [駐車場整備]	2,038	完成 (2022 年度)	
58	福井県	(主)小浜上中線	新幹線小浜駅へのアクセス道路 [4 車線化]	－	事業化検討	
59	越前市	(市)第 4487 号線	越前市庄田町～葛岡町 [道路新設]	－	事業化検討	





## (2) 道路施設の予防保全・長寿命化

## ○概要

計画的な定期点検により橋梁やトンネル等の健全度を把握し、損傷度合いに応じて早期補修を行います。

より安全なインフラ設備の維持を目指し、事後保全から予防保全への転換を図り、長寿命化を推進します。

## ○事業箇所

No.	事業者	路線名	箇所 [事業内容]	全体事業費 (百万円)	計画期間(2021～2030)	
					前期 (2021～2025)	後期 (2026～2030)
21	国土交通省	(国)8号	鳩原跨線橋 [橋梁架替]	2,500	事業推進	
22	福井県	(国)162号	小浜市一番町～雲浜1丁目 (大手橋・城内橋・西津橋) [道路拡幅(橋梁架替)]	15,700	期間内完成	
23	福井県	(主)丸岡川西線	坂井市春江町布施田新 ～福井市布施田町(布施田橋) [道路新設(橋梁架替)]	13,000	期間内完成	
24	道路管理者	県内	[橋梁やトンネルなどの定期点検 の実施]	-	事業推進	
25	道路管理者	県内	[事後保全段階施設(九頭竜橋など) の確実な補修、および予防保全 への移行]	-	事業推進	
26	道路管理者	県内	[点検結果や構造照査を踏まえた 橋梁架け替えの検討]	-	事業推進	

## ○概要

A I 監視等の新技術を導入し、道路施設管理の高度化・効率化を推進します。冬期除雪時には、G P S 搭載の除雪車管理システムにより、効率的な除雪を行い住民の要望に早期に対応します。

また、データ等を活用した渋滞対策を行うなど、ICT を活用し長期的かつ効率的に道路施設の機能確保を推進します。

## ○事業箇所

No.	事業者	路線名	箇所 [事業内容]	全体事業費 (百万円)	計画期間(2021～2030)	
					前期 (2021～2025)	後期 (2026～2030)
27	道路管理者	県内	[AI 技術を活用した道路管理の効率化]	-	事業推進	
28	道路管理者	県内	[GPS 搭載の除雪車による作業状況の把握および作業の効率化]	-	事業推進	
29	福井県	県内	[ビッグデータを活用し、新幹線開業や県境道路の開通などにより変化する交通量の調査と、結果を踏まえた整備路線の検討]	-	事業推進	
30	道路管理者	県内	[AI 技術を活用したドライブレコーダー等による舗装管理]	-	事業推進	
31	道路管理者	県内	[スマホ使用による現場での道路インフラデータベース確認]	-	事業推進	



## (2) 豊かな景観づくりと環境との共生

## ○概要

福井らしい歴史的なまちなみや豊かな自然景観と調和を図り、周辺の風景に合わせたデザイン性のある道路空間を創出します。

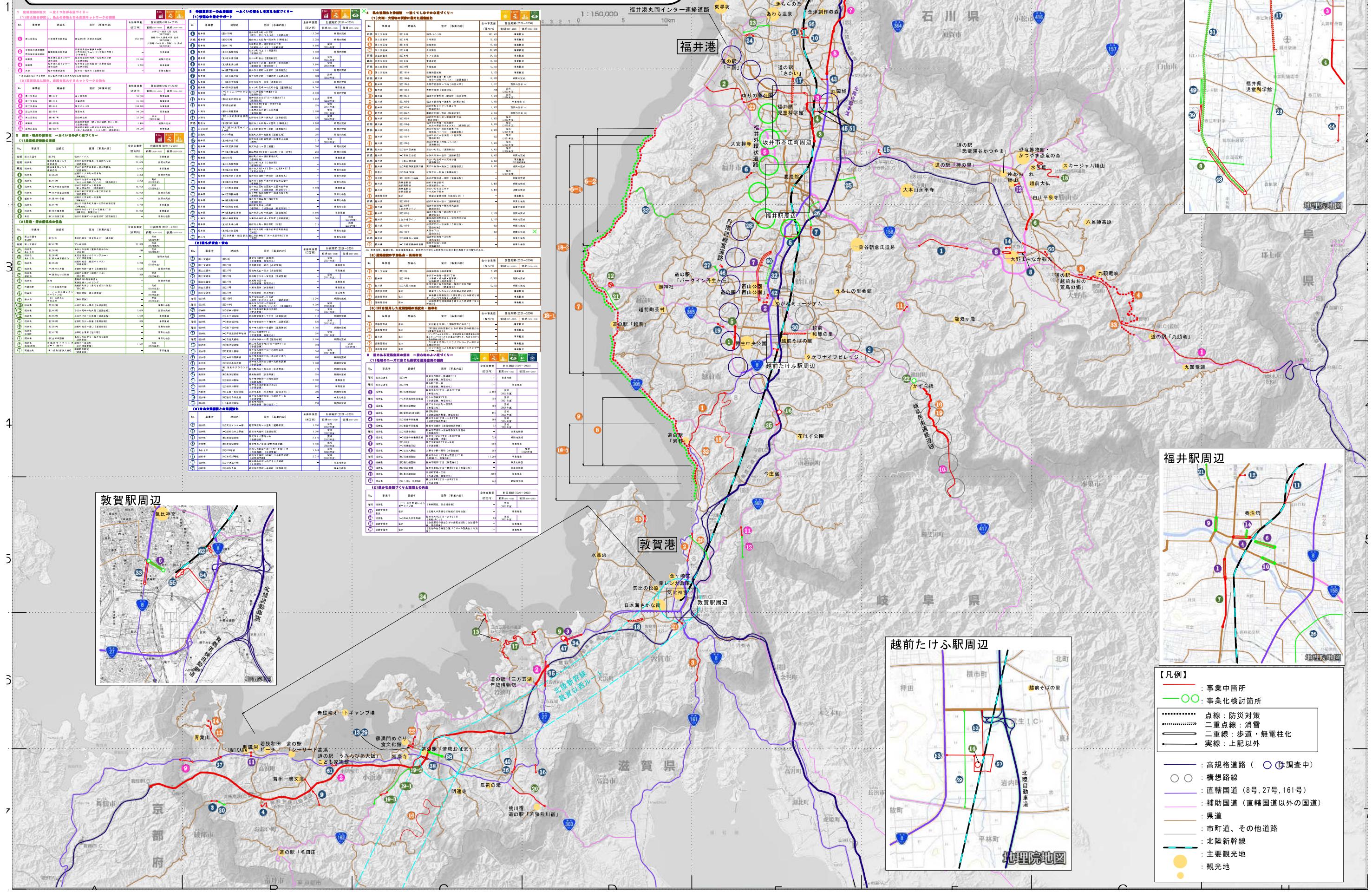
心地よい通行空間を永く持続できるよう、地域住民と共に花植えや清掃などの取組を推進します。

また、シェアサイクルや次世代環境対応車等への転換を図り、地球温暖化等の気候変動に対応した、環境と共生できる道づくりを進めます。

## ○事業箇所

No.	事業者	路線名	箇所【事業内容】	全体事業費 (百万円)	計画期間(2021～2030)	
					前期 (2021～2025)	後期 (2026～2030)
再掲 2-17	福井県	(一)三方五湖レインボーライン線	【無料開放、視点場整備】	－	完成 (2022年度)	
13	道路管理者 県民	県内	【花植えや清掃など地域の道守活動】	－	事業推進	
14	福井県	(一)御本丸大手町線	福井市大手2丁目～大手3丁目 【景観づくり】	60	完成 (2023年度)	
15	道路管理者	県内	【自然環境や歴史などの景観と調和した道路整備・施設更新】	－	事業推進	
16	道路管理者	県内	【愛着のある身近な道づくりへの啓発および支援】	－	事業推進	

# 福井県道路整備プログラム(2021~2030)



あらかじめ、  
幸せだったらしいな。

幸せ度  
いちばん  
福井県



---

お問い合わせ先 福井県 土木部 道路建設課  
〒910-8580 福井市大手 3-17-1  
TEL 0776-20-0474 FAX 0776-20-0658  
<http://info.pref.fukui.jp/douroken/index.html>

